

発刊にあたって

平成23年3月11日、日本の観測史上最大となるマグニチュード9.0を記録した東北地方太平洋沖地震により、広範囲に亘る大きな地震被害が発生し、東北から関東沿岸にかけて巨大な津波が襲来したことにより、死者、行方不明者約2万人に及ぶ被害がもたらされました。また、同時に福島第一原子力発電所事故が発生し、今も多くの方々が避難を余儀なくされるとともに、放射性物質の除染等が大きな課題になっています。

東日本大震災から一年が経った今でも余震が継続している状況にあり、さらには、首都直下型、東海・東南海・南海地震等、引き続き大地震の発生も危惧されているところでもあります。

本冊子は、東日本大震災の被災地で復旧・復興のために様々な活動をしている建設企業の状況を記録するため、今回の大震災を体験された地域建設企業の方々にインタビューを行い、体験者だからこそ語ることができる生の声を伝え、次なる災害への教訓となるよう発刊しました。

大災害の発生時に地域の安全・安心を守る地域建設企業が、その責務を迅速、着実に遂行するために、「何を準備しておくべきか」について考える契機として本冊子が活用されることを期待します。

また、一般の方々にも広く地域建設業の活動の実態を理解して頂き、建設産業の果たすべき役割等について考えて頂く一助となることを願っています。

平成24年3月

東日本建設業保証株式会社

第1章 東日本大震災 被害の概要	1
第2章 東日本大震災 現地レポート（岩手編）		
【1】 岩手県内の被害状況	3
【2】 社団法人岩手県建設業協会	5
【3】 宮城建設株式会社（久慈市）	7
【4】 株式会社青紀土木（釜石市）	13
【5】 株式会社明和土木（大船渡市）	19
【6】 社団法人岩手県建設業協会 遠野支部（遠野市）	25
第3章 東日本大震災 現地レポート（宮城編）		
【1】 宮城県内の被害状況	31
【2】 社団法人宮城県建設業協会	33
【3】 株式会社橋本店（仙台市）	35
【4】 社団法人仙台建設業協会・株式会社深松組（仙台市）	41
【5】 株式会社丸本組（石巻市）	47
【6】 株式会社小野良組（気仙沼市）	53
第4章 東日本大震災 現地レポート（福島編）		
【1】 福島県内の被害状況	59
【2】 社団法人福島県建設業協会	61
【3】 株式会社赤羽組（須賀川市）	63
【4】 匿名企業（双葉郡）	69

第5章 東日本大震災 現地レポート（茨城編）	
【1】 茨城県内の被害状況	73
【2】 株式会社大貫工務店（大洗町）	75
第6章 東日本大震災 現地レポート（まとめ）	81
第7章 東日本大震災 被災地ボランティア活動	
【1】 社団法人金沢建設業協会（石川県金沢市）	85
【2】 社団法人吉城建設業協会（岐阜県飛騨市）	91